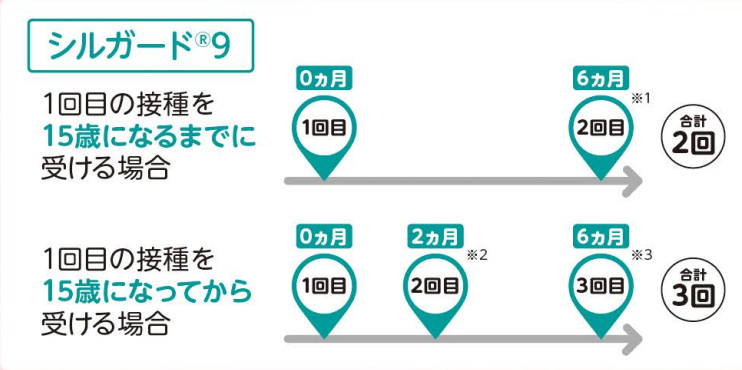


子宮頸がんワクチンのあれこれ

HPVワクチンの種類と接種間隔

一般的な接種スケジュール



3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。

※1 1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になります。

※2・3 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※2)、3回目は2回目から3か月以上(※3)あけます。

※4・5 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の1か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※4)、3回目は1回目から5か月以上、2回目から2か月半以上(※5)あけます。

接種に迷ったらここに相談

■滋賀県立小児保健医療センター
(滋賀県予防接種センター)
TEL:077-582-6296

【受付日時】

(火)9時～12時30分、13時30分～16時30分

(水)9時～12時

(木)13時30分～16時30分

■厚生労働省
(感染症・予防接種相談窓口)
TEL:0120-331-453

【受付日時】

午前9時～午後5時

※土日祝日、年末年始を除く



接種後の症状に悩んだらここに相談

HPVワクチン接種後の症状や相談に関して、滋賀医大附属病院が協力医療機関となっています。

まずは接種した医療機関にご相談のち、協力医療機関にご連絡してください。

■滋賀医大附属病院母子女性診療科
(患者支援センター)

TEL:077-548-2576

※土日祝日、年末年始を除く

